

5/15 国民文化祭おきなわ2022プレイベント開催
健康マージャンの集いin美ら島おきなわぎのわん



今年度、県内各地で催される美ら島おきなわ文化祭2022で、全日本健康マージャン交流大会が実施されるにあたり、国民文化祭と健康マージャンの楽しさをPRするため、市中央公民館にてプレイベントが開催されました。全国麻雀段位審査会の山岸次雄会長は「参加されたみなさまには、健康増進、頭脳スポーツとしての健康マージャンの普及を担っていただけたらと思います」とあいさつしました。

5/23 20年間で累計7,729,432円の寄付
ぎのわん歌謡友の会様より寄付金の贈呈



ぎのわん歌謡友の会(吉川勇会長)から、市社会福祉協議会へ寄付金30万円の贈呈がありました。同会は、「歌を通して社会に貢献する」をモットーに、市のイベントの協力や、福祉施設の慰問等の奉仕活動を行っています。多和田眞光会長は「これまでにも、たくさんの支援をいただいております。これまで同様、市の社会福祉事業に役立てていきたいと思っております」とあいさつしました。

5/23 宜野湾市制施行60周年記念事業
JAL presents 琉球海炎祭2022開催決定



琉球海炎祭実行委員会は、「琉球海炎祭2022」を7月3日にぎのわん海浜公園にて開催することを発表しました。本市での開催は3年ぶりとなっており、約1万発の花火がぎのわんの夜空を彩ります。本イベントの応援ソングには、きいやま商店の「この歌届け」が選ばれ、メンバーのだいちゃんは、「皆さんも歌を覚えて一緒に歌いながら花火を見てほしいと思います」と話しました。

5/24 宜社協とコープおきなわの共同事業
「さんぽっぶ体操」のDVDを寄贈



宜野湾市社会福祉協議会と生活協同組合コープおきなわが共同事業で作製した「さんぽっぶ体操」のDVDが寄贈されました。地域住民の要望をもとに考案され、朝、昼、夜それぞれのバージョンがあり、時間と場所を選ばず気軽に取り組める内容となっています。多和田眞光会長は「自治会等を通じて、地域住民にもさんぽっぶ体操の普及や、高齢者の介護予防につなげたいです」とあいさつしました。

市政フラッシュ

5/15 岸田総理来訪

普天間飛行場視察のため、岸田文雄内閣総理大臣が宜野湾市役所を来訪しました。市役所の屋上から普天間飛行場を視察し、松川市長より同飛行場の概要説明を行うとともに、同飛行場の一日も早い閉鎖・返還と返還までの間の危険性の除去及び基地負担軽減等を訴えました。また、キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区跡地における沖縄健康医療拠点整備の進捗等について説明を行いました。



左から西田学長、松川市長、岸田首相、宮崎衆議院議員
大屋病院長(理事・副学長)

5/30・31 西普天間住宅地区跡地利用に対する支援要請

キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区跡地は駐留軍用地跡地利用の先行モデルとして、琉球大学医学部及び同大学病院の移転を核とする沖縄健康医療拠点の整備を進めているところです。今回は関係省庁に対しまして、琉球大学と共に引き続きその実現への財政支援等の要請を行いました。

要請内容の詳細については市ホームページをご覧ください→

